慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	平成三十年度大学院法学研究科修士学位論文一覧
Sub Title	Titles of master's thesis for the academic year 2018
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2019
Jtitle	慶應義塾大学大学院法学研究科論文集 (Proceedings of Keio University Graduate School of Law Studies in Law and Politics). No.59 (2019.) ,p.162- 167
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000059-0161

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

平成三十年度大学院法学研究科修士

学位論文一覧

番号	専攻	氏名	論文名
2871	民事法学	浅沼　啓介	ＡＢＬ担保権の効力に関する一考察―倒産手続における処遇を中心として―
2872	民事法学	王　祺	フランチャイズ契約における不明確条項解釈と情報提供義務
2873	民事法学	龚　义青	相殺の効力と機能に関する考察―日本と中国の比較法の見地から―
2874	民事法学	龚　蕾宇	中国における不動産担保制度に関する一考察―不動産譲渡担保を中心として―
2875	民事法学	吳　浩瑋	名誉毀損事例における真実性法理の適用に関する考察
2876	民事法学	萨　琦尔	組織再編における株式買取請求権の「公正な価格」
2877	民事法学	白石　大輝	大正期家族法改正における法と道徳―奥田義人の家族法論を中心に―
2878	民事法学	单　奕	無料財、サービスに関する競争法上の考察―無料ビジネスモデルの視点からの市場力分析―
2879	民事法学	储　安然	国際的な著作権侵害訴訟における国際裁判管轄及び準拠法に関する一考察―比較法的な視点から―
2880	民事法学	張　凱傑	子の最善の利益の視点から面会交流の権利性及び主体性を考える：日本、台湾を中心として比較法的検討
2881	民事法学	张　智夫	従業員持株制度―会社法上の問題点を中心に―
2882	民事法学	马　婷	商標権侵害訴訟における無効の抗弁と権利濫用の抗弁―中国への示唆―

番号	専攻	氏名	論文名
2883	民事法学	山口　詩帆	成年後見制度の新たな枠組みの検討―アルゼンチン、スペインを参考に―
2884	公法学	板橋　聖武	「自由刑の単一化」と刑罰・処遇の展望を巡る試論―単一化論議の史的変遷と課題を踏まえた自由刑の将来像の検討―
2885	公法学	福田　円香	憲法と障害（disabilities）
2886	公法学	張　仁杰	電子化された財産の刑法的保護について
2887	公法学	津留崎未来	ＮＰＴ第４条「奪い得ない権利」に基づく機微な原子力活動の許容範囲の考察―イランの核問題を中心として―
2888	公法学	松延和佳子	欧州人権条約における表現の自由と報道機関の「義務及び責任」の関係
2889	公法学	山門　薫子	名誉に対する罪の保護法益
2890	公法学	游　潤民	中国憲法における人権の観念と包括的基本権
2891	公法学	齋藤　颯人	宇宙空間に滞在する個人への国際宇宙法に基づく国家の規律のあり方の検討
2892	政治学	大島早貴子	対中国政府開発援助の検証
2893	政治学	脇屋　真証	イギリスの東南アジア戦略の変遷―五か国防衛取極とその起源―
2894	政治学	末田　隼大	社会的時間に関する理論的研究

番号	専攻	氏名	論文名
2895	政治学	関　泰倫	朝鮮中立化論の一考察―兪吉濬『中立論』を中心に―
2896	政治学	冨田　佳那	日米「同盟」言説の出現―日米防衛協力のための指針の影響、１９７５―１９８２年―
2897	政治学	柳　宗熙	日本におけるヘイト・スピーチと法規制
2898	政治学	游　**泽华**	新冷戦期の日米同盟強化と日本の自主外交―総合安全保障政策とアジア外交を事例に―
2899	政治学	荒井　淳志	日米安保「再確認」―非対称性と日本の役割拡大―
2900	政治学	池内　智彦	米中接近と印パ戦争―「第二次中印戦争」の虚実―
2901	政治学	石井　純	冷戦後東アジアでの日米拡大抑止
2902	政治学	伊藤早葵子	１９８０年代中国における「党政分離」の再検討　改革派知識人の言説を中心に
2903	政治学	猪俣　奎介	東西ドイツ統一をめぐるフランスの対外政策：冷戦後ヨーロッパ秩序の模索、１９８９―１９９０年
2904	政治学	岡本　健佑	慶應義塾と地方中等教育―明治前期の和歌山県を例に―
2905	政治学	柿崎　麻緒	日韓慰安婦問題合意をめぐるメディア言説の比較分析
2906	政治学	金牧　功大	１９７９年の「北京の春」に関する一考察「地下」出版物にみる政治構想

番号	専攻	氏名	論文名
2907	政治学	川村　千夏	大学研究力の規定要因に関する研究―研究業績評価方法の検討による国際競争力向上に向けて―
2908	政治学	**顧**　歩青	中越戦争への道　１９７０年代における中越党際関係の変容
2909	政治学	佐藤　祐菜	日常における人種・エスニシティの構築過程―「ハーフ」カテゴリへの多様な解釈と「ハーフ」になる／ならないという選択から―
2910	政治学	澤野　智	第三次日英同盟の成立―日露戦争後の日英関係―
2911	政治学	眞保裕稀乃	教育者シモーヌ・ヴェイユ―聖女伝説から実像へ―
2912	政治学	姜　权益	核兵器保有の論理と実際―北朝鮮の事例―
2913	政治学	**张**　一鳴	Taxation and authoritarian regimes
2914	政治学	**赵**　欣然	中国の政策過程に関する一考察―公共サービスの民間委託を事例に―
2915	政治学	**陈**　**伟**豪	文化大革命後期における鄧小平をめぐる考察―１９７５年全面整頓を中心に―
2916	政治学	佃　陸生	市民宗教再考
2917	政治学	丁　飛	日本における中国につながる子どもの包摂をめぐる多文化共生―横浜市における多文化共生活動実践を事例として―

番号	専攻	氏名	論文名
2918	政治学	祢津　宗高	近代総力戦と伝統宗教―「思想戦」における日本仏教の役割―
2919	政治学	原科　颯	明治皇室典範の制定と宮中勢力
2920	政治学	奉　川力	馬英九政権における対日政策―日台実務関係と対日「原則論」―
2921	政治学	尹　元廷	日本の対韓国外交と世論―日韓パートナーシップ宣言以降の政策と世論の相関性―
2922	政治学	吉川　宏平	中華人民共和国における一人っ子政策の起源
2923	政治学	李　宏宇	インバウンドにおけるコンテンツツーリズムに関する研究―中国人ファンツーリズムに注目して―
2924	政治学	**刘　轶**	中国の「核心利益」と南シナ海
2925	政治学	市川　広大	ドイツから見た欧州難民危機：流入する難民とメルケル政権の対応
2926	政治学	近藤　秀至	地方政治における「利益」と「理念」―新税導入の政策過程分析―
2927	政治学	廣瀬　和彦	二元代表制における地方議会のあり方―二元代表制における地方議会議員定数・報酬の分析―
2928	政治学	焦　贇	主流メディア報道が男女平等意識に及ぼす影響―中国における「女漢子」言説を事例として―
2929	政治学	王　**芃**	中国商業ネットメディアにおける日本の災害報道―新浪網を中心に―

番号	専攻	氏名	論文名
2930	政治学	岩田　恭明	新聞所有者のコンテンツへの影響―２０００年代のオーストラリアを事例に―
2931	政治学	蔣　云衣	中国における医師・患者の関係に関する報道の研究―『人民日報』と『南方都市報』を中心に―
2932	政治学	薛　悦	中国の計画出産に関する報道のフレーム分析―新聞の日中比較を通じて―
2933	政治学	李　翼鵬	中国のメディアにおける対日言説の分析―２０１２年の中国における反日運動を中心に―